

医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院を受診した患者様およびご家族の方へ

研究課題：精神科療養病棟における転倒の発生と精神症状の関連性（採択番号 20250302）

1. 研究の対象

医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院の精神療養病棟に 2023 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの間に入院した患者様。

2. 研究実施期間

2025 年 5 月 1 日から 2035 年 5 月 1 日まで（学会発表、論文公開までの期間を含む）

3. 試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院（院長：山崎 哲也）

4. 研究目的・方法

本研究では、精神療養病棟入院患者様のデータを活用して、精神症状がどのような周期で出現しその症状が転倒などの危険行動と関連しているのかを明らかにするとともに、リハビリの効果に関連する要因を見つけることを目的としています。

5. 研究に用いるデータソース

本研究は、医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院に保管されている診療情報のうち、個人情報を含めて削除したデータを病院から平成医療福祉グループ総合研究所に提供して、研究を実施するものです。本研究で病院から提供されるデータは、以下の 3 つです。

1) 電子カルテあるいは紙カルテ情報

病院で使用している電子カルテ、あるいは紙カルテに記録されている、診療録・医師、看護、リハビリ、介護のうち精神症状に関連する記録の他、診断名、薬剤処方状況、血液検査などの検査結果の情報を研究用として利用いたします。個人情報は全て削除して提供します。

2) インシデント・アクシデントレポート情報

病院で保管しているインシデント・アクシデントレポートに記録されている看護、リハビリ、介護の記録より、精神症状が危険行動につながっていると想定される事象を記録した情報を研究用として利用いたします。個人情報は全て削除して提供します。

3) リハビリテーション支援システムデータ

病院で記録しているリハビリに関する情報（リハビリ実施単位数、ADL 評価、認知機能評価、リハビリテーション計画など）および情報等、個人情報を削除した上で、研究利用いたします。

6. データ保管方法等

本研究で提供する匿名加工データは、医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院でアクセス制限付き USB に記録して、当該 USB は施設内の鍵付きキャビネットにて保管します。研究データは、研究開始から 10 年が経過するまで保存するものとし、研究終了後はデータ消去用ソフトウェアを用いて USB から削除します。

7. 研究実施に際し行う倫理的配慮

本研究は最新版の「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。本研究のために提供する情報には、氏名・住所地など個人が特定される情報は含まれず、個人情報漏洩の恐れはありません。診療情報の研究利用に同意しない者は、申し出により研究用データセットに当該者の情報を含めないようにすることが可能で、これを告知して実施いたします。

8. 研究組織

研究機関名：医療法人社団 南淡千遙会 南淡路病院

研究責任者：理学療法士 梯智貴

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。研究における情報の利用を望まない場合は、下記の問い合わせ先にお知らせください。お申し出があった場合、情報の利用を停止します。

この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究機関名 平成医療福祉グループ総合研究所

所在地 〒656-0516 兵庫県南あわじ市賀集福井 560 番地

連絡先 0799-53-1553 (病院 5 階リハビリテーション担当宛て)

※お電話の際は「研究についての問い合わせ」とお申し出ください。

e-mail kakehashi.tomoki@hmw.gr.jp

研究責任者 梯 智貴